

愛媛大学・松山市文化・スポーツ振興財団連携事業特別企画展

# 発掘 文京の顔展

まなざしから弥生人の想いに迫る

愛媛大学ミュージアム 会場：

2023年  
10月2日（月）～12月2日（土）

松山市考古館 会場：

2023年  
12月9日（土）～2024年  
1月14日（日）

主催：愛媛大学埋蔵文化財調査室、愛媛大学ミュージアム  
（公財）松山市文化・スポーツ振興財団 埋蔵文化財センター（松山市考古館）

共催：松山市教育委員会

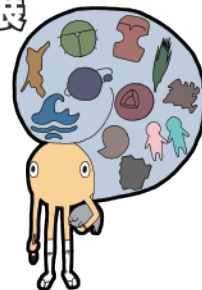






# 発掘 文京の顔展

まなざしから弥生人の想いに迫る



主催：愛媛大学埋蔵文化財調査室、(公財)松山市文化・スポーツ振興財団 埋蔵文化財センター（松山市考古館）、愛媛大学ミュージアム  
共催：松山市教育委員会

愛媛大学埋蔵文化財調査室と松山市教育委員会、松山市埋蔵文化財センターが調査保管してきた、文京遺跡出土分銅形土製品を網羅的に展示するとともに、松山市内および周辺に分銅形土製品および関連資料を広く収集展示し、分銅形土製品の形態的特徴・変遷・意義について解説し、分銅形土製品をとらえて見た文京遺跡の特色をわかりやすく展示します。

【会場】愛媛大学ミュージアム（松山市文京町3）

【会期】2023年10月2日(月)～12月2日(土)

午前10時～午後4時30分（入館は午後4時まで）

◎日曜・祝日休館（ただし11月12日(日)は開館）

【会場】松山市考古館（松山市南斎院町乙67-6）

【会期】2023年12月9日(土)～2024年1月14日(日)

午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）

◎会期中の休館日：月曜、1月9日(火)、

年末年始[12月29日(金)～1月3日(水)]

※1月8日(月・祝)は開館

## 【記念講演会】

講師：設楽 博己氏（東京大学名誉教授）

演題：「分銅形土製品とは何か

－顔の考古学の視点から－」

日時：11月18日(土) 13時30分～15時

場所：愛媛大学南加記念ホール

定員：250名（参加無料）

対象：どなたでもご参加いただけます

申込：以下のURLまたは二次元コードから

お申し込みください。

<https://forms.office.com/r/hwhsK1Uc0Q>

申込締切：11月14日(火)



## 【展示解説会】

解説：吉岡 和哉（松山市考古館学芸員）

日時：12月16日(土) 13時30分～15時

場所：松山市考古館 講堂

定員：60名程度（参加無料）

対象：どなたでもご参加いただけます

申込：不要（当日、会場にて受付）

## 【古代体験教室】

日時：11月11日(土)・12日(日) 10時～16時

（愛媛大学学生祭 開催期間中）

場所：愛媛大学ミュージアム 多目的スペース

内容：ふんどろ君ペンダント色塗り、石勾玉づくり等

（材料代100円～700円）

申込：不要（当日、会場にて受付）

※各日、材料がなくなり次第終了

## 【ディスカッション】

議題：「(仮)文京の顔 分銅形土製品のなぞ」

パネリスト：梅木 謙一（松山市考古館館長）

吉田 広（愛媛大学ミュージアム教授）

新原 佑典（松山市埋蔵文化財センター主任調査員）

日時：令和6年1月7日(日) 13時30分～15時30分

場所：松山市考古館 講堂

定員：60名程度（参加無料）

対象：どなたでもご参加いただけます

申込：不要（当日、会場にて受付）

## 【ギャラリートーク】

講師：吉田 広氏

（愛媛大学ミュージアム教授、埋蔵文化財調査室教授）

日時：10月7日(土)・28日(土) 13時30分～14時30分

場所：愛媛大学ミュージアム 企画展示室

定員：各15名（参加無料）

対象：どなたでもご参加いただけます

申込：電話受付（ミュージアム 089-927-8293）

※日曜・祝日を除く10:00～16:30

※両日とも9月14日(木)受付開始、定員になり次第終了

問合せ

愛媛大学ミュージアム（松山市文京町3）  
TEL：089-927-8293 Mail：museum@stu.ehime-u.ac.jp  
※ご来場は、公共交通機関のご利用をお願いします。

問合せ

松山市考古館（松山市南斎院町乙67番地6）  
TEL：089-923-8777